

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 26日

石川県知事 馳 浩 殿

提出者

住 所 石川県加賀市熊坂町イ197番地

氏 名 大同工業株式会社

代表取締役 新家 啓史

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0761-72-1234

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大同工業株式会社 動橋工場
事業場の所在地	石川県加賀市動橋町キ22-1
計画期間	令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	25 はん用機械器具製造業
②事業の規模	29.62億円(令和4年度出荷額)
③従業員数	83名(令和 5年 4月 1日現在)
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙2のとおり

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状

【前年度（令和4年度）実績】

特別管理産業廃棄物の種類

別紙3のとおり

排 出 量

別紙3のとおり

(これまでに実施した取組)

別紙3のとおり

②計画

【目標】

特別管理産業廃棄物の種類

別紙3のとおり

排 出 量

別紙3のとおり

(今後実施する予定の取組)

別紙3のとおり

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

別紙3のとおり

②計画

(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

別紙3のとおり

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項		
①現状	【前年度（令和4年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	—
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	—
	(これまでに実施した取組)	
		—
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	—
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	—
	(今後実施する予定の取組)	
		—

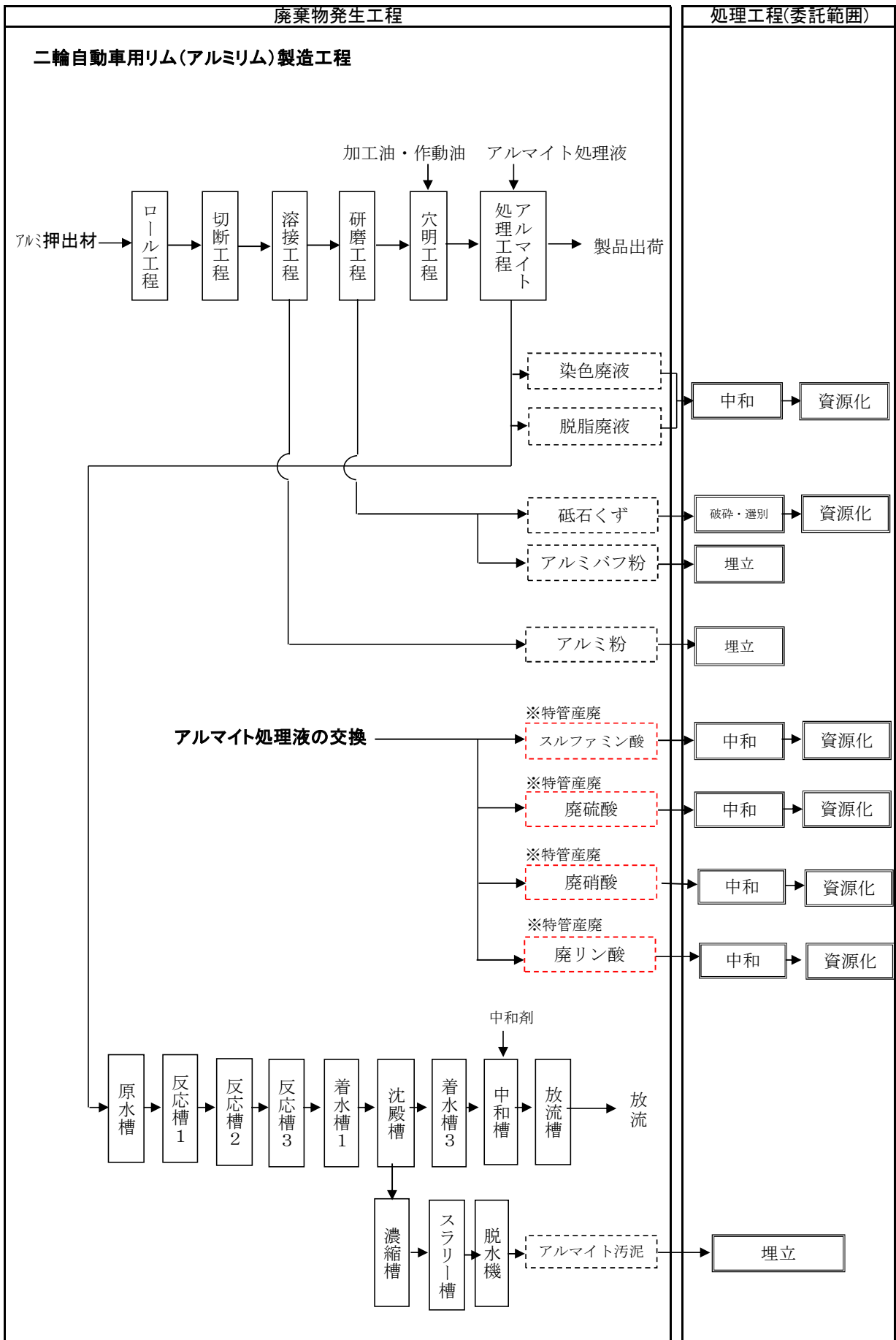
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項		
①現状	【前年度（令和4年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	—
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	—
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	—
	(これまでに実施した取組)	
		—
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	—
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	—
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	—
	(今後実施する予定の取組)	
		—

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項		
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	—
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	—
	(これまでに実施した取組)	
② 計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	—
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	—
	(今後実施する予定の取組)	
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり
	全処理委託量	別紙3のとおり
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙3のとおり
	再生利用業者への処理委託量	別紙3のとおり
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙3のとおり
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙3のとおり
	(これまでに実施した取組)	
別紙3のとおり		

②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり
	全処理委託量	別紙3のとおり
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙3のとおり
	再生利用業者への処理委託量	別紙3のとおり
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙3のとおり
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙3のとおり
	(今後実施する予定の取組) 別紙3のとおり	
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度（令和4年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	別紙3のとおり
※事務処理欄	(今後実施する予定の取組) 電子マニフェスト導入済み【令和2年3月】	

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トン以上の者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。



別紙2 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

責任者及び管理体制図

公害防止統括者		品質保証本部長
公害防止統括代理者		品質保証本部 品質保証管理部長
公害防止主務管理者		品質保証本部 品質保証管理課長
役割	公害防止統括者	① 環境方針の決定 ② 廃棄物処理計画の承認 ③ 廃棄物処理に関する各種事項の決定・承認
	公害防止統括代理者	① 公害防止統括代理者は、公害防止統括者が事故あるときはその業務を代行する。
	公害防止主務管理者	① 廃棄物処理に必要な企画、調査、教育及び実施に関する事項。 ② 監督官庁提出書類及び調査・届出等書類の作成に関する事項。 ③ 公害防止施設・設備のパトロール実施計画の立案、実施に関する事項。 ④ 公害防止施設・設備の定期点検報告の提出要請と確認に関する事項。 ⑤ 公害防止施設・設備の維持管理についての助言、指導に関する事項。 ⑥ 公害防止関係諸法規の調査及び指導に関する事項。 ⑦ 公害防止社内規定案の作成、規定運用、見直しに関する事項。 ⑧ 廃棄物処理業者、再生利用業者の選定、契約及び管理に関する事項。 ⑨ 特別管理産業廃棄物管理責任者、廃棄物管理者等の設置に関する事項。 ⑩ 産業廃棄物処理委託契約の締結に関する事項。 ⑪ 産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付・管理に関する事項。

管理体制図

